

本邦初！昼間帯限定の国内貨物運賃「コンテナバリュー運賃」を新設

- ・ANA は、本邦エアラインで初めて、国内旅客定期便における昼間帯限定の「コンテナバリュー運賃」を 4 月 1 日搭載分より新設します。
- ・本サービスは、国内旅客定期便の昼間帯の床下貨物空きスペースを有効活用し、物流の 2024 年問題への対応策の選択肢として提供します。
- ・対象は、羽田空港発着の新千歳、伊丹、福岡空港を結ぶ昼間帯で一般貨物運賃ご利用の企業・個人のお客様です。
- ・コンテナ単位での運賃設定により、トラック 1 台に満たない荷量の輸送にも便利です。物流業界で広く普及している「標準パレット」がそのまま一つ納まる LD3 コンテナで輸送します。



ANA は、4 月 1 日搭載分より、国内旅客定期便における昼間帯限定の「コンテナバリュー運賃」を新設します。本サービスは、国内旅客定期便の昼間帯の床下貨物空きスペースを有効活用した航空コンテナ単位での輸送サービスで、物流の 2024 年問題への対応策の選択肢として提供します。時間帯別での国内航空貨物運賃の設定は、本邦エアラインで初めてです。

航空貨物の多くは、発送手続きや集荷作業などを日中に済ませ、夜間や早朝の便で輸送されます。そのため、現状、昼間帯の国内旅客定期便の貨物室スペースの利用率は重量ベースで約 20%にとどまっており、この空きスペースを活用することで、年間約 100 万トン分の貨物を追加で運ぶことが可能です。

対象は、コンテナ搭載が可能な中大型機が安定的に運航する羽田空港発着の新千歳、伊丹、福岡空港を結ぶ昼間帯に一般貨物運賃ご利用の企業・個人のお客様です。

コンテナ単位での運賃設定により、トラック 1 台に満たない荷量を幹線輸送する際にも、無駄なく輸送できます。コンテナ 1 台当たりの定額料金となり、コンテナ積載率を上げるとよりコストダウンを図ることが可能です。また、対象となるコンテナは、物流業界で広く普及している「標準パレット」がそのまま一つ納まる LD3 コンテナ※で、パレットそのままの搭載を可能とすることで、シームレスな輸送を構築します。さらには、コンテナ単位の輸送では他社貨物と混載されないことのないため輸送中の破損や紛失などのリスク軽減も図ります。

※LD3 コンテナ: 床下搭載によく使用されるサイズのコンテナ



11(イチイチ)型と呼ばれるパレットが LD3 コンテナに収まる様子

まずは、羽田空港発着の新千歳、伊丹、福岡空港を結ぶ 6 路線からスタートし、今後、対象の拡大を目指します。物流の 2024 年問題への対応として、航空貨物の選択肢を広めてまいります。

【概要】

1.開始日:2024 年 4 月 1 日(月)搭載分より

※予約受付は搭載予定日の 1 週間前から前日まで (予約開始は 2024 年 3 月 25 日(月)9 時)

2.対象:一般貨物運賃ご利用の企業・個人のお客様

路線	羽田空港発着の新千歳、伊丹、福岡空港を結ぶ昼間帯 ※出発予定時刻が午前 10 時 00 分から午後 5 時 00 分までに該当する便の旅客定期便および臨時便
コンテナ	LD3 コンテナ限定(保冷コンテナは対象外)
適用運賃	・羽田 ⇄ 新千歳/福岡 LD3 コンテナ 20,000 円/台(片道) ・羽田 ⇄ 伊丹 LD3 コンテナ 15,000 円/台(片道)
適用条件	①パレットでの持込貨物であること(1 パレットをそのまま 1 コンテナに積込) ※標準(11 型)パレットを推奨 ②パレットの最大重量:1,000kg ※但し、運航に影響のない場合は受託可 ③持込パレット(貨物)の最大寸法:140 cm × 140 cm × 135 cm ④ANA 国内貨物予約ポータルサイト「ANA FLY CARGO!(AFC!)」のアカウントの保有 ANA FLY CARGO! URL : https://portal.dmscargo.ana.co.jp/web/P/login ※以下の内容が選択及び入力されていること ・対象プロダクト:ULD(コンテナバリュー)を選択 ・品目カテゴリー:その他②を選択 ・「プロモーションコード」と「貨物容積(m3)」の入力
受託不可	貴重品、生きた動物、遺体および遺骨、危険物 ※パレット以外の持込貨物には一般貨物運賃を適用します。
支払方法	①貨物カウンターでの決済(前払いのみ・着払い不可) ②後払いでの精算(別途、後払い契約が必要)

以上

報道機関からのお問い合わせ先

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890